

議長選挙を前に、議長就任を目指す所信の一端を申し上げ、議員各位のご支援をお願いするものです。

議員は住民から選ばれ、その声を代弁する任務を果たすとともに、立法府たる議会の構成員としての職責を果たすことが求められます。公平性を保ちつつ、行政の監視役としての機能を果たすよう努力しなければなりません。

議員の資格は、当選をしたときから対等平等であります。意見の違いを超えて、お互いを尊重しあう気風を大切にしたいと思います。もちろん期数によって、経験の積み重ねに差はあります。経験を積んだ議員からフレッシュな議員まで、男女を問わず多彩な顔ぶれにより、意見や主張を戦わせながら、より正確で妥当な結論を導き出すのが議会の役目だと思います。民主的な議会運営のためには、協議を尽くし、安易に数の理論に偏重しないよう配慮することを原則とすべきだと考えます。

私はこの一年間、副議長として議会運営にたずさわってまいりました。就任した当時、事務局職員に申し上げたのは、「議会事務局職員は、市長の部下ではない。行政を監視する立場にふさわしい行動をとってもらいたい」と話しました。議会の独立性を確保するためにどうしても必要なことであり、自覚を高めて欲しかったからであり、この見地は今後も重視したいと思います。

とかく議会に対する住民の評価には厳しいものがあります。それは議会が市長の施策に無批判であったり、行政の監視役を果たさない場合に、「議会無用論」の形で現れます。私は蒲都市議会が、いっそう住民に信頼され、その任務を果たすように力を尽くしたいと思います。

そのためには、市民の意見をよく聞き、議会が英知を集め、最良の判断をくださうにしなければなりません。そこで、市民と有機的に結びついた議会にする必要があります。

私は総務委員長の際に、常任委員会の一般傍聴とマスコミ取材を初めて許可する先例をつくりました。いまでは当たり前のように思えるかも知れませんが、大変な圧力と苦勞の中で実現したことを思い出します。議会のインターネット公開や一問一答制の導入にも、積極的な役割を果たしてきたつもりです。今回の所信表明制度についても、あるべき姿について具体的な意見を述べさせていただきました。今後は、議会報告会や公聴会などの情報発信と意見の収集をする機会を充実させる必要があると考えます。休日や夜間の議会などを含め、住民参加を積極的にはかる方策も協議すべきだと思います。

開かれた議会、分かりやすい議会にすることは当然です。議会基本条例については、条例制定を目的化してはなりません。議会運営委員会理事会が中心になって進めていただくことになるとは思いますが、合意できる改善をできるところから躊躇なくすすめ、平行して条例案についての検討も進めるべきだと考えます。

同時に、議場での論戦が緊張感と実りあるものとなるようにする必要があります。この一年間、私は後期高齢者医療広域連合の議員を務めさせていただきました。広域連合議会でも、何度か議案質疑や討論をおこないました。広域連合議会では、3回の質問が認められていますが、当局は1回目から3回目までの質問内容を事前に細かく尋ねてきました。質問や質疑はセレモニーではないのですから、シナリオ通りに質問と答弁を繰り返す必要はありません。的確な答弁が得られれば、質問は1回で終わるのです。用意された答弁書を読み上げるだけの論戦が、いかに緊張感のないものかは

何度も経験してきました。私は、連合議会の全員協議会で、このことをテーマに議論をし、1問目の要点のみで質問できるように改善をさせました。

蒲郡市議会においても、反問権を含め、いっそう分かりやすい論戦ができるような環境を整える必要があります。その手法については、議会運営委員会理事会で議論を尽くすよう要請していきたいと考えます。

私は、市議会をいっそうレベルアップさせたいと考えています。新人議員の多い今期、特に感じるのは、これまで市議会で論戦されたことを生かし、さらに発展した議論ができるようにしたいということです。ゼロからのスタートではなく、従来の論戦で蓄積された到達点から踏み出せるようにしたいと考えるものです。会派の壁を越えて、自由闊達な政策議論や、論戦でのノウハウの交流ができる研究会をつくりたいと考えます。

委員会の活動も、より活発にしたいと思います。これまでの常任委員会は、市長から提案された議案の審査、報告を中心に開かれてきました。私は、それ以外にも委員会が日常的に活動し、市長部局に説明を求めるだけでなく、自らテーマを持って研究をするようにしたいと考えています。こうした活動により、議会の水準を引き上げ、市民の要請にも的確に応えられるようにしたいと思います。

私はこれまで、法令を遵守し、常に公平な立場で発言をしてきたつもりです。この民主的な議会運営を通じて、蒲郡市議会が、市民から見ていっそう存在感のあるものになるよう努力をいたします。議員各位の信任をたまわりますようお願いし、所信表明といたします。